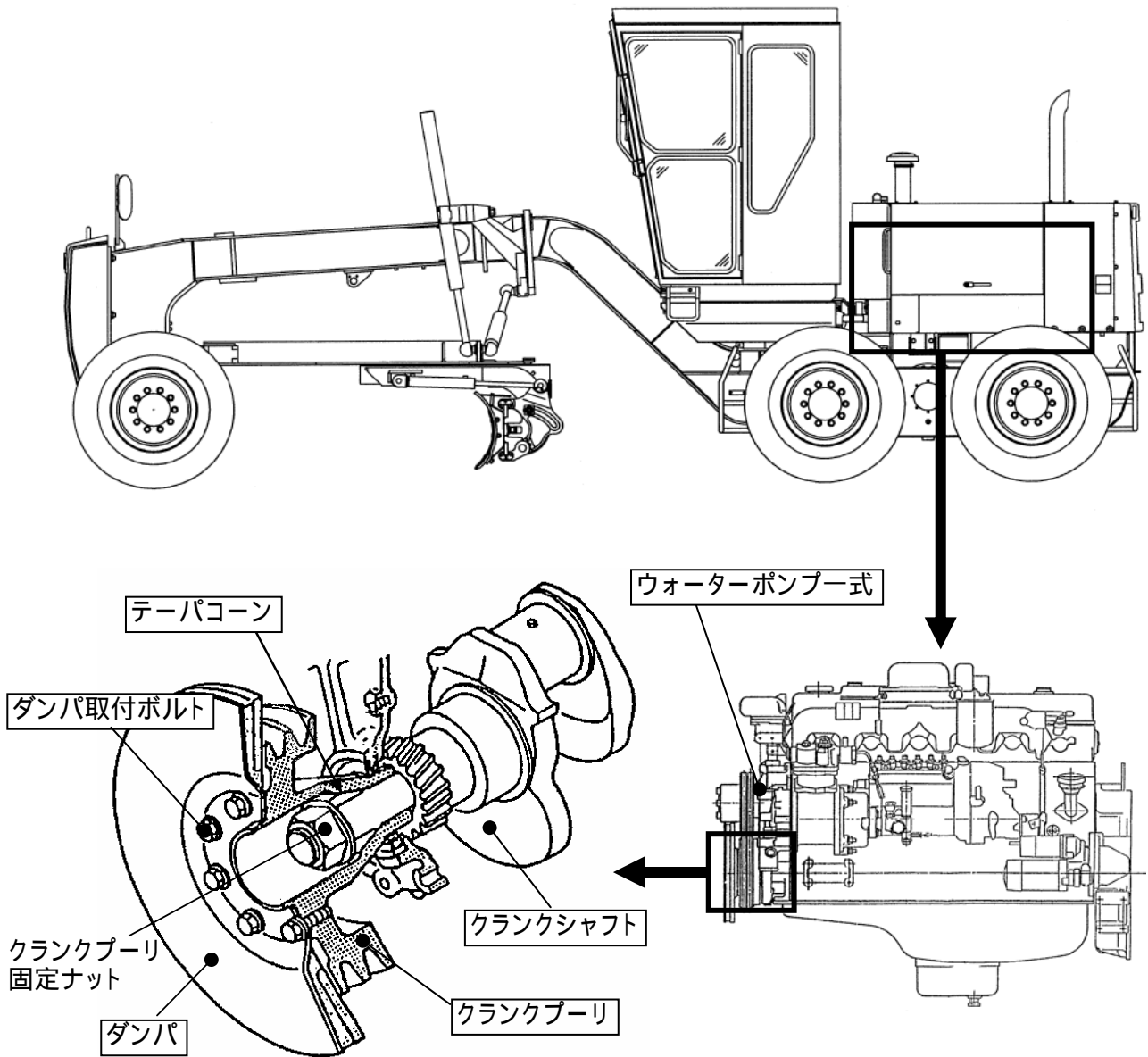


# 改善箇所説明図



## 不具合発生箇所

原動機において、ダンパの容量不足のためエンジンに過大な振り振動が発生し、クランクシャフト前端部に取り付けられているダンパー体形のクランクプーリが滑る場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると当該プーリが破損、又はクランクシャフトのプーリ取付部が折損するとともに補機ベルトが外れ、最悪の場合、充電不良や冷却水温度の上昇及びハンドルの操作が重くなるおそれがある。

## 改善の内容

- ・全車両、ダンパ、ダンパ取付ボルト、クランクプーリ、テーパコーン、ウォーターポンプ式を対策品と交換する。
- ・全車両クランクシャフトを点検し、損傷がある場合はクランクシャフトを良品と交換する。

□ は交換部品を示す。

識別：インレットマニホールド側面に白ペイント塗布。